SC経営士会ニュース 2018 第2号

2018



2018年度 第2号 9月10日発行

SC経営士会 業務・広報グループ 日本ショッピングセンター協会 SC経営士会事務局

関 期・三 にレポートしていただきました。 甲信越ブロックの若宮淳子さん

クでの活動や例会の様子を定期的に紹介して

このSC経営士会ニュースでは、

各ブロッ

 $\widehat{\mathcal{O}}$

例会

いきたいと考えております。

今回は

8 月 23 日

に開催された「夏の例会」につきまし

一井不動産商業マネジメント株式会



ソフトウェーブ設立、 ブックスを設立し、 クにて営業、 ネット書籍販売会社、 発や顧客サポートに従事した後、 鈴木氏は、 GS執行役員CIO もともとSEとしてシステム 新規事業企画に携わり、 14年セブン&アイH 就任、 イー・ショッピング・ 同社代表取締役社長に 17年デジタル ソフトバン 99 年 Ĺ

ファースト 就任されています ついて、 キーワードとともに、 から解放されること、 上界は ネットファーストからカスタマ 象徴としてのア 「VUCAワー ,, " デジタルシフトとは制約 デジタルシフト戦略に インパクトのある ルド」 7 ゾンを事例としお に突入し

める、

というSC経営士会ならではの貴重

な話題を共有しつつ業界内交流を

機会であったと思います

話しいただきました。

がり、 経済に大きなインパクトを与えている状況が 顧客戦略でなじみがありますが、 アマゾン・ 最近ではアマゾンエコーなどの端末による アマゾンについては、 ホー ルフーズ買収、 エフェクト」 ロジスティック等々に事業は広 ネットショッピング といわれています トイザらス倒産等 いまやIT

例会参加者の感想①

鈴木康弘

ジタルシフ・危機 の対処法

いるリアル店舗からネット販売への逆ベクト

を推進していることや、

鈴木氏自らは

0)

事業をセブン&アイグ

「ネットとリアル

の融

され、

行であり、

オムニチャネルを知悉した著

プ時代に立ち上げ、 ムニチャネル」

の先駆者でもあることから、

より具体的

日ごろSC業界の人の話を聞く機会はあるが、デジタルに関する 話を聞く機会がないので勉強になった。個人ブランドを持つ人、 起業家資質を持つ人が求められる時代であるとのことに、納得し たと同時に難しさを感じた。

現在は「ア

をスタートし始めた企業ですが、

ご講演

の中では、

アマゾンはネット

から事業

マゾン・ブックス」というリアル店舗が展開

いわゆるネットからリアル店舗

現在日本企業の多くが取り

組 への移 んで

例会参加者の感想②

非常に胸落ちする内容で、参加してよかったと思います。 E C とリアルを両方ご存知の方のお話は大変参考になりました。 懇親会については会場の地型のせいか、コミュニケーションが とりにくい印象でした。

例会参加者の感想③

今回の鈴木康弘氏の講演は、本人の知名度、ニュース性、 ている事業内容から、多くのSC経営士にとって非常に興味深 く、関心が高かったと思います。質疑のところで、セブン時代の エピソードも聞くことができて楽しかったです。今後も著名なと セブン時代の いうよりはニュース性のある人の話を聞いてみたいと思います

例会参加者の感想④

特に印象に残ったのは以下の点でした。

- 情報量の膨大化と個々の処理能力の限界のギャップから生じる嗜好の「億人億色」化
- バーチャルの側からリアルを見てみるとヒントがある
- チャルをリアルでやると失敗する

(ex.amazonもホールフーズ買収、amazon goなどリアルではリアルを徹底追求) ・成長企業の戦略数はプロジェクト数とイコール

- (成功するのは千三つ感覚でとにかくトライアル&エラーするという意味か)
- ・大切なのはトップの(変化に対応する)決意と企業家的人材 など刺激&勉強になりました。

る状況となりました。 演をいただきました。 |数の参加者でSC協会会議室は熱気に溢れ 当日は残暑厳しい中でしたが、 SC経営士会「夏の例会」 シフトウェーブ社長 「アマゾン・エフェクト」の著者・デジ 鈴木康弘氏にご講 は、 85名という ベスト 懇親会も大盛況で、

するチャンスがありましたので、 非常に参考になりました。 だきましたが、 意識はまだまだ進んでいない状況や、 であ い人材の育成についてご質問をさせていた 知見の共有と懇親を深める充実した時 ったと思います。 いろいろなヒントをいただき 私は幸運にもお話し 日本企業の I T に

強

融合に対して日本企業は何をすべきかの大き ない方は是非とも) しくは本に書かれていますのでまだお読み 鈴木氏のストーリーにはまさに今ショッピ が隠されているように思います ネットとリアル店舗との Eコマー

例会や各ブロックの活動には、SC経営士の皆様はどなた でも(所属ブロックに関わらず)ご参加が可能です。興味 を持たれた方は、是非今後のイベントへご参加下さい。 また各ブロックの活動を今後のニュースで紹介させて頂 たいと考えておりますので、ぜひ活動時の画像や報告文 を業務広報グループまでご提供ください。宜しくお願い致

鈴木氏にもご参加

1

なヒント ングセンターが抱えている課題、 な事例を知ることができました による来館者減少、

SC経営士会ニュース 2018 第2号

SC経営士会ニュース 2018 第2号



2018年度 第2号 9月10日発行

SC経営士会 業務・広報グループ 日本ショッピングセンター協会 SC経営士会事務局

新連載Ⅱ 今、見ておくべきSC

この連載では、SCマニアを自称する編集部・中山が、「仕事が忙しくて最近のSCを見に行けていない」「商業から外れていて業務時間中にSCを視察できない」といった方に向けて、"わざわざ時間を作って見に行く価値のあるSC"を紹介します。

第1回目に紹介するのは「**ジョイナステラス二俣川**」です!



神奈川県西部を走る相鉄線・二俣川駅。乗降客数8万人のこの駅上に2018年4月に開業したのがジョイナステラス二俣川。開業日には予想をはるかに上回る10万人もの入館者が訪れ、地元出身著名モデルも来訪。開店時には、2,000名以上の長蛇の列ができました。

相鉄グループは、今後の東急線相互直通運転を見据え駅舎もリニューアル。地域住民にとっても待望の駅上商業施設となりました。 駅直結で有数の売上高を誇るドン・キホーテ、南口には大型の西友もあり、食物販の充実度は準郊外では必見レベルです。加えて、多種多彩なイベントや近隣保育園を巻き込んだ連携施策など、今秋の駅上開業を控えまちのシンボルとして今後も目が離せない注目SCです。

(担当:中山)

所在地:神奈川県横浜市旭区二俣川2丁目50番地14

運営 :株式会社相鉄ビルマネジメント



新連載 I ~LINK~ 経営士の輪

この連載では、全国あるいは世界で活躍するSC経営士の皆様を、 リレー形式で紹介させて頂きます。

記念すべき第1回目にご登場頂くのは「沢辺 亮さん」です!

【紹介者】

第1回目登場の沢辺さんを紹介するのは、業務・広報グループの 新出です。会社で私の隣の席に座っている、最も身近なSC経営 士をご紹介します!

沢辺 亮

株式会社東急モールズデベロップメント (SHIBUYA109Iエンタテイメント出向)



SHIBUYA109のオムニチャネル推進とマーケティング全般を担当しています。 趣味は、筋トレ・ゴルフ・日焼けです。

小学校4年生~中学校1年生までタイに住んでいた影響で、いずれはタイに住みたいと思っているくらいタイが好きです。

SC協会では、次世代SCテクノロジー研究会に参加しています。

Facebook:

https://www.facebook.com/ryo.sawabe Mail:

Ryou.sawabe@shibuya109.co.jp

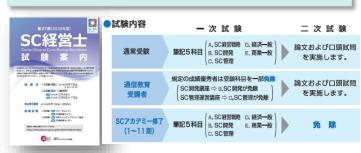
【編集後記】

西日本豪雨により被災されたみなさま、 北海道地震により被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を祈念申し上げます。

さて、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会まで、あと2年を切りました。東京ミッドタウン日比谷や東京ソラマチでは、マスコットデビューやカウントダウンのイベントが開催され、メディアにも連日のように取り上げられるなど、アスリートはもちろん、大会関係者の機運も日々、高まってきたように感じます。一方で、普段我々が向き合うショッピングセンターのスタッフやお客様はというと、我々も含め、まだそれには至っていないというのが実情ではないでしょうか。

公式スポンサーの強力な支援によって成り立つオリンピック・パラリンピックは、そのブランド使用に厳しい制限(https://tokvo2020.org/ip/copyright/)があるのは事実ですが、地域に根差したショッピングセンターだからこそ、お客様と、スタッフと、共感できるスポーツの魅力もあるかもしれません。次号以降、そんなアイディアにもつながるコラムにしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(担当:今井)



今年もSC経営士試験がいよいよ始まります。

第27期(2018年度)一次試験は9月7日(金)に、東京/ 大阪会場で実施されました。

どんな仲間が経営士会に加わるのか、楽しみですね!

- ◆所属先や部署・役職などに変更がありましたら、お知らせください。
- ◆「SC経営士ニュース」に対するご意 見・ご感想につきましては、こちらにお 願いします。

SC経営士会 業務広報グループ 田部井 ktabei@gms.tokyo-dome.co.jp 日本SC協会 SC経営士会事務局 sckeieishikai@icsc.or.jp